

FriioCalendar マニュアル

2011.12.19 改訂版

もくじ

• はじめに	...	3 ページ
• システム環境	...	3 ページ
• 仕様	...	3 ページ
• インストールとアンインストール	...	4 ページ
◦ インストールされるファイルと場所		
◦ インストール		
◦ アンインストール		
• iEPG を使った予約録画の設定方法	...	5 ページ
◦ 手順1) 予約ファイルの入手 (iEPG ファイルのダウンロード)		
◦ 手順2) 起動		
◦ 手順3) 予約一覧の保存		
• 各メニューの解説	...	6 ページ
◦ FriioCalendar メニュー	...	6 ページ
◦ 予約 メニュー	...	7 ページ
◦ ウィンドウ メニュー	...	8 ページ
• 各ウィンドウの解説	...	9 ページ
◦ 予約 一覧	...	9 ページ
◦ 初期設定	...	10 ページ
◦ 受信設定	...	12 ページ
◦ ログ	...	15 ページ
◦ 報告	...	16 ページ
• FriioStatus メニュー	...	17 ページ
• エラーコード一覧表	...	19 ページ
• ヒントと注意	...	19 ページ
• 更新記録	...	22 ページ
• 謝辞	...	23 ページ
• サポートについて	...	23 ページ
• 最後に	...	23 ページ

はじめに

FriioCalendar とは「<http://www.friio.com/>」で販売されている地上デジタルチューナ Friio で地上デジ放送を録画する為のソフトウェアです。

インターネット上の TV 番組表サイトの iEPG での録画予約。録画予約にあわせてコンピュータの起動・終了の自動運転。地デジの簡易視聴(VLC 要インストール) など、Mac を地デジ HDD 録画機にしてしまうソフトです。

システム環境

O S : OSX 10.5 以上 Lion 対応

C P U : intel CoreDuo 2GHz 以上 推奨 (録画中に他に動作するソフトウェアが無い場合は推奨以下のスペックでも可)

H D D : 目的の録画時間に見合う残容量 (録画 1 時間あたりおよそ 5~10GB)

チューナ : Friio B-CAS カード (白と黒の Friio を併用する場合、白黒それぞれに 1 枚以上の B-CAS カードが必要です)

オプション: フリーウェア VLC media player

(MaxOSX10.5~10.6 上では VLC ver0.94~ver1.0.x を推奨。

Lion 上では 64bit 対応した ver1.1 以降を推奨。)

仕様

複数の Friio を認識。Friio の台数分だけ同時録画が可能。白黒 両タイプの Friio に対応

iEPG はバージョン 1 と 2 に対応。

「<http://tv.so-net.ne.jp/> テレビ王国」などの TV 番組表サイトが提供する iEPG ファイルを読み込む事ができます。

コンピュータに複数のユーザーが登録されている場合、1 人のユーザーのみが FriioCalendar による予約録画ができます。

インストールとアンインストール

● インストール

OS のバージョンにあったファイルを解凍してアプリケーションフォルダ、または、任意のフォルダに FriioCalendar.app をコピーします。既存の FriioCalendar がある場合は上書きします。

次に、FriioDriver.pkg をダブルクリックし、システムに FriioDriver をインストールします。

(削除&インストールには管理者権限が必要です。)

インストーラはインストール終了後、システムを再起動します。

以上でインストールは完了です。

● アンインストール

FriioStatus をシステムに常駐させている場合は、はじめに FriioCalendar を起動し、「予約」メニューの「FriioStatus をログイン項目から削除」を選択し、ログイン項目から取り除いておきます。

次に FriioCalendar を完全にアンインストールするには下記の 5 つのファイル（フォルダ）を手動でゴミ箱へ移動してください。

- /アプリケーション/FriioCalendar.app
- /システム/ライブラリ/Extensions/FriioDriver.kext（管理者の権限が必要です。）
- 各ユーザーの home/ライブラリ/Preferences/com.yourcompany.FriioCalendar.plist
- 各ユーザーの home/ライブラリ/Application Support/FriioCalendar（フォルダ）
- 後述の「初期設定」で「保存」に指定したフォルダ

再起動後にゴミ箱を空にすれば完全に取り除かれます。

iEPG をファイルを使った予約録画の設定方法

- 手順1) 予約ファイルの入手 (iEPG のダウンロード)

まず、Web ブラウザで下記の好きなサイトから予約録画したい番組の iEPG をダウンロードします。(下記サイト以外でも iEPG がダウンロードできればどこでもかまいません。

FriioCalendar は iEPG のバージョン 1 と 2 に対応しています。)

iEPG のダウンロードできる TV 番組表サイト URL

<http://tv.so-net.ne.jp> (テレビ王国) など

- 手順2) 起動

FriioCalendar のアイコンをダブルクリックして起動してください。

補足) iEPG ファイルをダブルクリックしても FriioCalendar を起動する事ができます。iEPG ファイルをダブルクリックしても FriioCalendar が起動しない場合は、Finder から目的の iEPG ファイルの「情報をみる」を選択し、「このアプリケーションで開く」のポップアップから FriioCalendar を選択後「すべてを変更」ボタンをクリックしておきましょう。

- 手順3) 予約一覧の保存

FriioCalendar が起動すると予約一覧というウインドウが開きます。このウインドウには設定されている予約が一覧表示されます。一覧の順番は時系列で古い順です。今読み込まれた iEPG の内容が一覧に追加され、ウインドウ下部の各種フィールドに反映されています。各フィールドを編集する事で予約の内容を任意に変更できます。

「保存」ボタンをクリックして、予約を保存し有効にします。

以上で、iEPG ファイルを使った予約録画の設定は完了です。

※) iEPG を読み込み時に「iEPG に記述されている放送局名は未登録...」という旨のアラートが表示される事があります。これは「受信設定」で放送局名と物理チャンネルを関連づけが保存されていない為に表示されます。アラートの対処方法と受信設定については後述する各ウインドウの解説の「報告」および「受信設定」を参照してください。

各メニューの解説

●FriioCalendar メニュー



各項目の解説

- FriioCalendar について：FriioCalendar 情報を表示します。
- 初期設定...：初期設定 ウィンドウを開きます。
- 受信設定...：受信設定 ウィンドウを開きます。
- FriioCalendar 終了：FriioCalendar を終了します。

●予約 メニュー



各項目の説明

- iEPG を開く...：ダウンロードした iEPG ファイルを指定して開きます。IEPG ファイルはブルクリックしても FriioCalendar によって開かれます。（もし、FriioCalendar 以外のソフトが起動してしまう場合は、Finder から iEPG の「情報を見る」の「このアプリケーションで開く」のポップアップで FriioCalendar を選択し、「すべてを変更」ボタンをクリックしてください。）
- 新規：新規予約を生成する。
- 消去：予約一覧上で選択されている予約を消去する。
- 保存：すべての予約を保存し有効にする。
- FriioStatus をログイン項目に登録 または、FriioStatus をログイン項目から削除：

FriioStatus(※)をシステム環境設定の「アカウント」の操作中のユーザーの「ログイン項目」に FriioStatus を登録、または削除します。

※) 後述の「FriioStatus メニュー」を参照。

●ウインドウ メニュー



各ウインドウを切り替えたりします。

各ウインドウの解説

●予約一覧

起動すると始めに開くウインドウです。このウインドウには保存されている予約が一覧表示されています。一覧される予約の順番は時系列で古い順です。一覧上で選択されている予約の内容がウインドウ下部の各種フィールドに反映されており、これら各フィールドを編集する事で予約の内容を任意に変更できます。

一覧の各項目とフィールド等の説明

- 開始日時(開始)：予約録画の開始時間。
- 終了日時(終了)：予約録画の終了時間。(「F」「P」ボタン、開始日時と終了日時を1クリックで1日分つつF(未来)かP(過去)にずらすボタンです。)
- Tune(受信)：予約録画をする放送局名と物理チャンネル。
- SP(スプリッタ)：サブチャンネル（サブプログラム）を切り出す場合の設定。
- 予約名・番組名：予約録画で出力されるファイル名の指定。
- TS,PS(トランスコードオプション)：録画されたストリームファイルをVLCの機能を使ってTS,PS変換したい場合にチェックする。（後述の「初期設定で」VLCを設定している場合のみアクティブになります。）
- 起動,終了,スリープ(自動電源管理オプション)：予約録画運転時に自動的に電源の管理を行いたい場合にチェックする。（スリープは初期設定画面で「スリープを有効にする」をチェックしていなければアクティブになりません。）
- 「+」「-」ボタン：「+」新規予約を追加、「-」選択中の項目を削除。
- 「閉じる」ボタン：このウインドウを閉じる。全てのウインドウが閉じられていれば、FriioCalendar

の終了。

- 「保存」ボタン：全ての予約を保存し有効にします。

●初期設定

「FriioCalendar」メニューの「初期設定...」をクリックすると表示されるウインドウです。
「FriioCalender」の各種設定をする為のウインドウです。

初期設定

保存の場所

VLC

録画開始 マージン 秒

トランスコード オプション 初期設定: ☐ TS ☒ PS

スプリッタ オプション 初期設定

終了した予定の消去

自動電源管理 オプション 初期設定: ☒ 起動 ☒ 終了
☐ システムスリープを有効にする

自動起動 マージン 分間

閲覧ソフト

各項目の説明

- 保存の場所：friioCalendar がログがしたストリームファイルの保存および作業フォルダの設定。ここに指定したフォルダの直下に「Rec」「Cut」「Spllite」「Trance」というフォルダ作成し、録画結果や各種オプション処理を施した後のファイルが出力される。
- VLC：フリーウェアの VLC の場所を設定する。FriioCalendar では、録画保存したストリームファイルを録画終了後にオプションとして（MPEG Streamclip で読み込み可能な形式に）TS 変換したり、（QuickTime MPEG-2 再生コンポーネントで再生可能な VOB 形式に）PS 変換する為に VLC の機能を自動で呼び出し起動する事ができます。この機能を追加する為にコンピュータにバージョン 0.94 以上の VLC をインストールしておく必要があります。（MaxOSX10.5 で起動するコンピュータ上では VLC ver0.94~ver1.0.x を推奨。ver1.1 以降は起動時にディスクに高負荷があり、録画中に VLC が起動してしまうと録画ファイルに途切れが発生する事があります）※「MPEG Streamclip」とは、「Squared 5」さんの公開しているフリーウェアです。
- 録画開始 マージン：録画開始時間から遡って余裕をもってストリームを記録し始める時間を指定し

ます。（Friio をリセットする時間や放送電波等のエラーの有無の確認の為、設定した時間より遅れてストリームの記録が始まる為のマージンです。）

- トランスコード オプション 初期設定：新規予約の作成時に上記の VLC での変換作業するオプションのデフォルトを設定します。（常に PS 変換しておきたい場合、「PS」をチェックしておけば新規予約の生成時には、常に「PS」がチェックされている状態になります。）
- スプリッタ オプション 初期設定：新規予約の作成時に選択されるスプリッタオプションの初期設定です。（「スプリッタ」と「トランスコード」オプションの初期設定は後述の「置き換え録画」「クイック録画」での録画結果にも適用されます。）
- 終了した予約の消去：一覧表示上にリストアップする予約の表示設定。
- 自動電源管理 オプション 初期設定：自動でシステムの起動・終了をしたい場合のデフォルトを設定します。（トランスコードオプションと同じ理屈です。ただし、この設定には管理者権限が必要です。また「FriioStatus をログイン項目に登録（※後述）」している必要があり、「システム環境設定」の「アカウント」「ログインオプション」の「自動ログイン」で予約を設定しようとしているユーザーが指定されていなければなりません。）
- 自動起動マージン：システム起動時の時間的余裕を設定します。コンピュータの起動時間とシステムの動作が安定するまでの時間を考慮して設定してください。
- 閲覧ソフト：ここの設定したソフトは録画したストリーム等を再生するために使用するソフトを指定しておきます。FrontRow や QuickTimePlayer, VLC 等です。ここに設定されたアプリケーションが稼働中である程度の CPU 負荷がある場合は自動電源管理オプションで終了が設定されている予約の終了時間が来てもシステムの終了を阻止します。（ここに何も指定されていないと他の稼働中のソフトを無視してシステム終了されます。閲覧の為のソフトだけでなく起動中はシステムを終了されたくないソフト等を設定しておくという使用法も可能です。）
- 「取り消し」ボタン：変更を取り消しウインドウを閉じる。
- 「設定」ボタン：設定を有効化しウインドウを閉じる。

●受信設定

「FriioCalendar」メニューの「受信設定...」をクリックすると表示されるウインドウです。Friioが地上デジタル放送を受信する為の『物理チャンネル』とiEPGに記述されている『放送局名』を結びつける為の設定画面です。

リモコン...	放送局名	チャンネル
1	NHK総合・東京	27
2	NHKEテレ1・東京	26
3	チバテレビ	30
4	日テレ	25
5	テレビ朝日	24
6	TBS	22
7	テレビ東京	23
8	フジテレビ	21
9	TOKYO MX1	20

リモコンID: [-] [+] 物理チャンネル: []

iEPG放送局名: []

[取り消し] [保存]

一覧の各項目とフィールド等の説明

- チューナータグ: 受信設定画面一番上にあるチューナータグで、地デジ(白Friio)用の受信設定とBS、CS(黒Friio)用の受信設定の切り替えをします。(現行CSは未対応)
- リモコン(リモコン番号): 放送局に割り当てるリモコンの番号を指定します。リモコン番号の指定は任意です。指定しない事もできます。(地デジの簡易視聴をするには、リモコン番号を指定する必要があります。)ただし、一つのリモコン番号に複数の物理チャンネルを指定したり、一つの放送局を複数のリモコンIDを指定する事はできません。
- 放送局名(iEPG 放送局名): TV番組表サイトでダウンロードできるiEPGに記述されている放送局名と物理チャンネルを結びつける為に放送局名を設定します。ユーザーの所在地やアンテナの方向によって放送局名や物理チャンネルがそれぞれ異なる事に注意してください。また、TV番組表サイトからiEPGファイルをダウンロードする時にも所在地向けの物をダウンロードしなければなりません。
- チャンネル(物理チャンネル): Friioが受信する為の物理的な周波数のチャンネル番号です。上記の通

http://www.maspro.co.jp/digi_broad/channel.html マスプロ電工全国地デジチャンネル表

<http://ja.wikipedia.org/wiki/テレビ周波数チャンネル> Wiki ペディア全国地デジチャンネル表で物理チャンネルと周波数を参照のこと。

「取り消し」ボタン：変更を取り消しウインドウを閉じる。

「保存」ボタン：すべて保存しウインドウを閉じます。

[illegible]


- サービス ID：地デジタルでいうリモコン ID です。3 桁の BS CS での固有サービス ID を入力します。
- トランスポンダ：受信したい放送局電波の発射されているトランスポンダを設定します。
- TSid：受信したい放送局の TSid を 16 進数で入力します。（トランスポンダ、および TSid の数値についてはインターネット上の情報を参照してください。）

- デフォルトボタン：このボタンをクリックすると BS CS の難しいチャンネル設定をわざわざ入力しなくても、デフォルトの受信設定が書き出されます。（あらかじめ設定項目がある場合には上書きの確認が表示されます。）「保存」ボタンで設定を有効にしてください。

受信設定

地上デジタル BS CS

ID	放送局名	TP	TSid
101	NHK BS1	BS-15	0x40F1
193	WOWOWシネマ	BS-05	0x4451
200	スター・チャンネル1	BS-09	0x4470
201	スター・チャンネル2	BS-07	0x4070
202	スター・チャンネル3	BS-07	0x4071
211	BS11	BS-09	0x4090
222	Twe11V	BS-09	0x4092



デフォルト値に設定します。
よろしいですか?

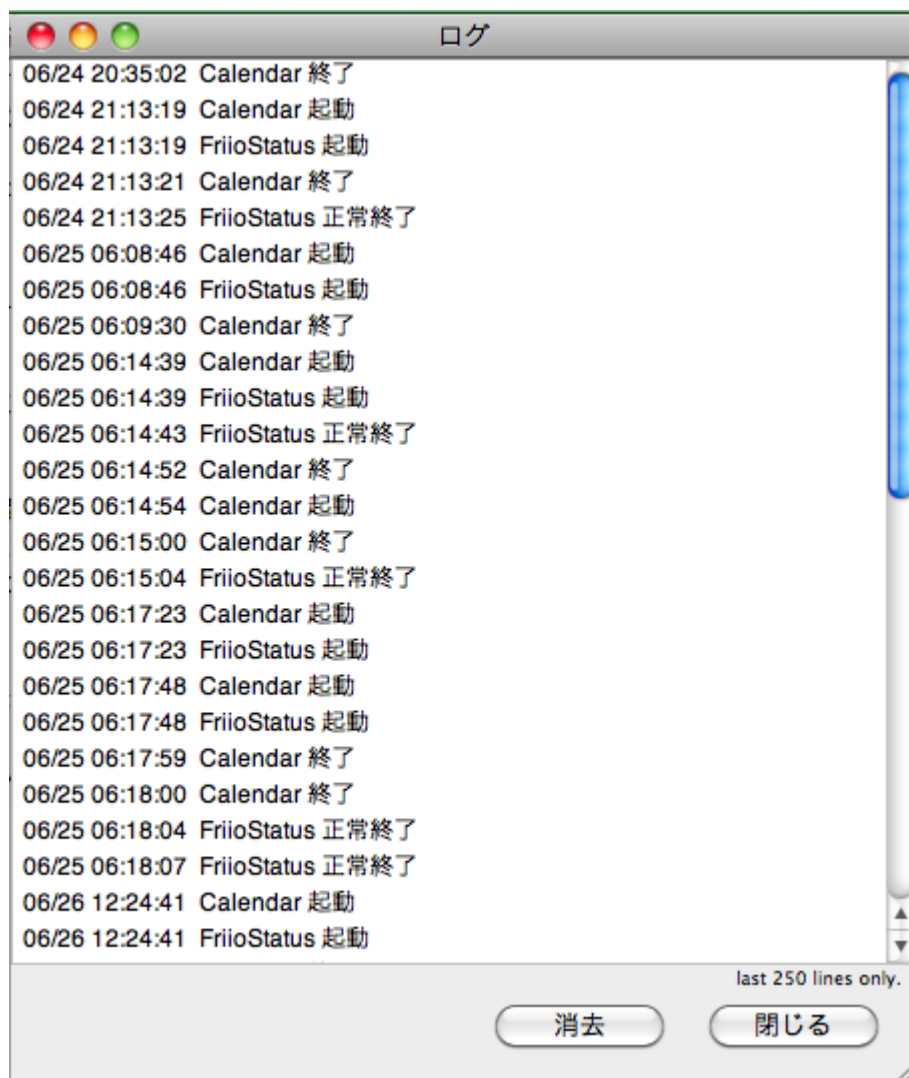
デフォルト + -

サービスID トランスポンダ TSid 0x

放送局名

●ログ

FriioCalendar および FriioStatus の稼働記録を閲覧できます。不具合がある場合ここに何らかのエラーが記述されます。「消去」ボタンをクリックしてログをクリアする事もできますが、250 行を超えたログは常時切り捨てられますので、ディスクスペースを無駄に圧迫しない様に設計されています。



● 報告

iEPG の読み込み時、受信設定に設定されていない放送局名が iEPG に含まれている場合に表示されるアラート画面です。上記の参考 URL にリンクしているボタンをクリックすれば Web ブラウザが起動します。表示された『iEPG 放送局名』に対応する物理チャンネルを入力し「設定」ボタンをクリックしてください。ここでの設定は上記の「受信設定」にも反映されます。

リモコン番号は排他的扱いなので、既に設定していない番号を指定した場合のみ有効です。（同一リモコン番号に複数の物理チャンネルは結びつけられません）



登録

 iEPGに記述されている放送局名が未登録です。
受信する放送局の情報を設定してください。

参考URL : http://www.maspro.co.jp/digi_broad/channel.html
<http://ja.wikipedia.org/wiki/テレビ周波数チャンネル>

iEPG放送局名 **フジテレビ**

DTV BS CS

リモコンID 物理チャンネル

登録しない 登録

目的の放送局が BS や CS の場合はタブで切りかえます。



登録

 iEPGに記述されている放送局名が未登録です。
受信する放送局の情報を設定してください。

参考URL : http://www.maspro.co.jp/digi_broad/channel.html
<http://ja.wikipedia.org/wiki/テレビ周波数チャンネル>

iEPG放送局名 **フジテレビ**

DTV BS CS

サービスID トランスポンダ TSid 0x

登録しない 登録

FriioStatus メニュー

FriioStatus とは、MacOSX のシステムに常駐し Friio の状態を監視・制御・録画の実行等の仕事をする独立したアプリケーションです。FriioCalendar に内包されたアプリケーションで、FriioCalendar の起動と同時に呼び出され起動します。

メニューバーの右側にある FriioStatus のメニューを通して、Friio の動作状況や次回予約を確認したり、地上デジタル放送を視聴できます。(VLC 必須)



各項目の説明

- ・ メニュータイトル：現在の Friio の動作状態等を表示しています。
- ・ -FriioStatus-：FriioStatus メニューである事を示しています。
- ・ 次の予約：次の予約と時間を表示します。
- ・ 待機中 項目：現在録画準備に入っている予約です。サブメニューの「取り消し」で予約を取り消す事が出来ます。
- ・ 録画中 項目：現在録画中の予約です。サブメニューから録画中のファイルの追いかけ再生(録画再生)や録画時間の延長、録画の停止ができます。(録画時間延長はクリックするたびに 15 分間または 30 分間延長されます。)
- ・ エラー表示 または、TV 視聴、取り置き録画、クイック録画、視聴停止：Friio が現在待機中で準備中の予約が無いか、複数 Friio を接続し録画中であるにも関わらず未稼働の Friio が存在する場合、このメニューのサブメニューの地上デジタル放送局の放送を視聴する事ができます。視聴停止または、多チャンネルへの切り替えもこのこのメニュー項目から行います。サブメニューの「取り置き録画(視聴を始めた時からの録画を取り置いておく録画方法)」または、「クイック録画(クリック時からの放送を録画する方法)により録画を開始します。また、ここで録画を開始すると、同時に録画ファイルを視聴する録画再生へと切り替わります。開始直後の録画時間は 15 分間です。必要の応じて録画延長で必要時間を設定します。(TV 視聴には VLC のインストールと「受信設定」での「リモコン番号」の設定が必須)
- ・ FriioCalender を起動 または、FriioCalendar を最前へ：FriioCalendar が未起動ならば起動します。稼働中ならば、最前に移動します。
- ・ FriioStatus 終了：FriioStatus のシステム常駐を終了します。FriioStatus を終了すると予約録画を実行できません。予約を実行する予定が無い場合のみ FriioStatus の終了をしてください。誤って終了

してしまった場合、再度 FriioCalendar を起動すれば FriioStatus も起動します。

予約録画を設定する時には、FriioCalendar の「予約」メニューから「**FriioStatus をログイン項目に登録**」をクリックしてください。コンピュータの起動やログインの度に FriioStatus が起動するようになります。

B-CAS カードについて

稀に FriioDriver やシステムの PCSC サービスの不具合で B-CAS カードが認識できないことがあります。FriioStatus メニューの表示は「B-CAS カード未挿入」となり、TV 視聴などほぼ全ての機能が使用できなくなりますが、予約録画については通常通りに b25 デコードされていない形で実行されます。予約時に設定されたオプションは全てエラーとなりますが、録画ファイルだけは保護されています。後日別途 b25 デコードを施せば通常通りに閲覧可能です。

エラーコード 一覧

ログ画面に出力されるエラーコードの解説。

- 1：物理チャンネルの指定が無い（バグでのみ出現）
 - 2：Friio 自体または、Friio と OS 間で何らかのエラー（予期せぬエラー）
 - 3：物理チャンネル番号不正値（バグでのみ出現）
 - 4：物理チャンネルの設定に失敗（FriioDriver がシステムに正常に読み込まれていないと頻発します。）
 - 5：感度不足（要因はいろいろですね。物理チャンネルの間違いでも起こります。）
- 0 以下の数値：ローレベルルーチンのエラーの為、一概に何が原因とは言及できない。（OS バージョン、機種および CPU、接続されている周辺機器など、詳しい情報をお教えいただければアドバイスできるかもしれません。）
- 60000~：6 万番台のエラーは、主に予約の保存時に自動電源管理の設定登録のエラーなどで起こります。（一度 FriioCalendar を終了して再度試してください。）

ヒントと注意

- FriioCalendar の全般的なヒントと注意
 - FriioCalendar によって録画したストリームファイルは、そのままでは DVDRip ソフトや VLC、MPEG Player 等の一部のソフトでしか開く事はできません。再生できさえすれば良いのであればそれでいいでしょう。FrontRow で再生をしたい。QuickTimePlayer で見たい等の要望を満たす為に VLC での変換をオプション用意してあります。

TS 変換は MPEG Streamclip（フリーウェア）で読み込める形式の TS ストリームに音声ストリームを変換し、PS 変換は MPEG2 コンポーネントを使って QT や FrontRow で直接再生できる形式に変換する事ができるオプションです。

また、「初期設定」で「VLC」の設定をする事で地デジの簡易視聴も機能する様になります。
 - 予約録画ストリームファイルは「初期設定」の「保存場所」で指定したフォルダの直下に以下の4つのフォルダが生成されます。

「Rec」 録画したストリームファイルの置き場。

「Cut」 後述の継続録画により切り分け時に使用されるファイルの置き場。

「Spllite」 サブチャンネル、ISeg 除去等スプリッタ オプションに使用されるファイルの置き場。

「Trance」 TS,PS トランスコード オプションに使用されるファイルの置き場。

予約およびオプションの処理が正常に終了すると、「Rec」に記録されたストリームファイルとそれぞれのオプション最終処理を終えたファイルがそれぞれのフォルダに残ります。（オプション無しの場合「Rec」フォルダのファイルだけが残ります。）また、それぞれのオプション等で生成された一時ファイルは自動的に破棄されます。）
 - FriioCalendar は複数の Friio を認識しますが、台数の管理をしません。同時刻の予約設定

が接続されている Friio の数を上回っていてもそれを警告する事はありません。待機中の Friio が無くなった時点で録画エラーとなり予約録画が中断されます。（他の既に録画実行されている予約には影響はありません。）

- FriioCalendar はスリープに対応していません。FriioCalendar は B-CAS カードの認識の為にシステム標準の PCSC ドライバを使用しています。この PCSC ドライバはシステムのスリープに対応しておらず、スリープからの復帰後 B-CAS カード の読み込みエラーとなります。

FriioCalendar で予約録画の設定をしている時には、「システム環境設定」の「省エネルギー」でシステムがスリープしない設定にしてください。これは手動でのスリープも同様です。

システムがスリープした後、FriioStatus メニューに「B-CAS カード 未挿入」という表示が出たら、システムを再起動するか Friio のつながった USB プラグを挿し直せば B-CAS カードが再度認識されます。（「B-CAS カード 未挿入」の時、TV 視聴などのほとんどの機能は使用できなくなりますが、予約録画については b25 デコードが適用されないで、通常通りに実行されます。後日、録画ファイルを b25 デコードをすれば視聴などができます。）

- コンピュータに複数のユーザーが登録されている場合のヒントと注意
 - 1 ユーザーのみが FriioCalendar による予約録画ができます。
 - 自動電源管理オプションを指定する場合システム環境設定の「アカウント」で、予約を行うユーザーが「自動ログイン」の対象に設定されている必要があります。
- 自動電源管理でのヒントと注意
 - 自動電源管理で自動運転する場合の予約の保存には、管理者権限が必要です。
 - あらかじめ「FriioCalendar」の「予約」メニューから「FriioStatus をログイン項目に登録」を選択し、「システム環境設定」の予約設定をするユーザーの「ログイン項目」に「FriioStatus」を登録する必要があります。（同メニューの項目が「FriioStatus をログイン項目から削除」となっている場合は既に登録済みです。）
 - システムの起動時間には、機種、スペック OS バージョンなど諸処の事情で時間が異なります。また、同一のマシンでも自動メンテナンス等で起動時間が長くなる場合もある様です。「初期設定」の「自動起動マージン」の設定は十分に検証してから決定してください。
 - 予約に対して「スプリッタ」「TS,PS トランスコード」等オプションを設定している場合、システムの終了時間はそれらの処理時間を考慮した時間に設定されます。が、オプションの処理時間を算出する基準を OSX10.5 Core2Duo 2GHz メモリー 2GB VLC v1.02 を標準としている為、マシンスペックによっては、オプションの処理が終了しない状態でシステムが終了してしまう事を、保護ソフト「0anchor」が阻止する場合があります。（阻止の後、システムの終了を再度行う事はありません。）また、大幅に処理時間が早く無駄に稼働した状態が続くという場合もあり得ます。（レポートいただければ、改善できるかもしれません。）
 - 複数の予約が近接した時刻にある場合で共に自動電源管理の設定がされている場合でもシステムの起動終了は適時自動的にわれる様設計されています。（システムの終了～起動という行程が省かれる事もあります。）
- 1 台の Friio での運用のヒントと注意

- 「物理チャンネル 2 3 ch の PM6:00~PM6:30」「物理チャンネル 2 5 ch の PM6:30~PM7:00」の様な複数チャンネルにまたがる時間的に継続した予約は、2つ目の予約が無視、またはチューナが無い旨のエラーで中断されてしまいます。

これは、FriioCalendar は予約録画開始時刻の「初期設定」の「録画開始マージン」の秒数だけ前もって録画を開始するという仕様の為です。（Friio をリセットするのに若干の時間が必要な為、設定の時間通りにストリームの記録を開始する為の猶予時間。）また、予約録画の終了時間も 3 秒前後長く処理をします。（一時記憶したメモリー上の生ストリームデータをデコード処理してする為の時間。）この為 FriioCalendar では、予約時間の前後に「録画開始マージン」分と 3 秒前後の時間的余裕が必要であるという事で、1 台の Friio ではこのような予約の実行はできません。

どうしても同様な予約がしたい場合の方法は、「初期設定」で「録画開始マージン」を「60 秒」として、予約時間を 1 分遅らせる（録画開始時刻が数秒分切れます。）または、「録画開始マージン」を「3 秒」として、時間的に先の予約の終了時間を 1 分短くする。

- 同一チャンネルの継続する予約は、正常に録画されます。（録画元のファイルは同一ですが録画終了後、それぞれの予約名称に切り分けられます。）
- 録画延長機能により予約録画を延長した場合の注意
 - 自動電源管理で自動運転をしている場合、録画の延長により録画中もしくはスプリッタ・トランスコード中に自動運転機能によりシステムの終了が働いた場合「Oanchor」により自動運転が阻止されます。（この後、システムの終了を再度行う事はありません。）
 - 録画延長をした為に他の予約時間に重なった場合、他の放送局の場合は待機中の Friio が無い場合には後の予約は録画エラーとなり失敗します。同一局の予約が続いていた場合、後に続く予約の時間も同時間分延長されます。この場合、録画終了後に延長した時間に合わせて録画ファイルが切り分けられます。
- VLC media player について
 - VLC media player とは、GNU GENERAL PUBLIC LICENSE に基づき Copyright (c) 1996-2010 the VideoLAN Team によって開発されているフリーウェアです。
 - MacOSX10.5 上では VLC media player ver0.94~ver1.0.x を推奨。ver1.1 以降は起動時にディスクに高負荷があり、録画中に VLC が起動してしまうと録画ファイルに途切れが発生する事があります。
 - MacOSX10.6 や 10.7Lion 上では VLC ver1.1 以降が 64bit に最適化されているため、ver1.1 以降のバージョンを推奨します。

更新記録

0.7.4 公開初版

0.7.5 エラーコードの整理と改訂。マニュアルへエラーコードを追加記述。10.5 用 (PPC intel 32bit ユニバーサル版) と 10.6.8 版 (PPC intel 32bit ユニバーサル , 64bit ドライバ 対応版) とに細分化。

0.7.5r2 64bit への暫定対応の撤回。細分化した OS への対応を統合。マニュアルの修正。

0.7.5r3 64bit カーネルへの対応。マニュアルの修正。

0.7.6 各コードの整理、小さなバグのフィックス。および、PPC を動作環境から除外。

0.8 黒フリーオへの対応 (CS には未対応) クイック録画、置き置き録画、録画停止、録画の延長などの機能を追加。B-CAS カードが未挿入時には b25 デコード無しで録画を実行。メモリー管理の見直し。

謝辞

FriioCalendar には、先陣諸兄が公開してくださっている OSX 版 recfriio v0.1.8 ならびに FriioDriver v0.1 を参考に独自の改良版を内包しています。この FriioCalendar を公開するにあたって、それらソフトを開発してくださった先陣の方々にこの場を借りて御礼申し上げます。

マニュアル文中に登場するソフト、VLC media player、MPEG Player、MPEG Streamclip はそれぞれフリーウェアです。それぞれのソフトの開発に携る方々にこの場を借りて感謝いたします。

サポートについて

「FriioCalendar」はフリーウェアです。開発者が私的な利便性でのみ機能を追加し開発しています。すべてのユーザーの要望には応えられませんし、個々に対応もできません。（個人のアマチュアプログラムですので…。）ただし、ご意見はありがたく頂戴し、次回の改変の参考とさせていただきます。また、レポート等いただければ改良やバグのフィックスにつながりますので、是非ご一報ください。（2 ch の「Mac で friio 2 台目」スレはいつも覗いています。）

最後に

録画した TV 番組を個人的な使用目的以外で貸与・公開・放映する事は、法律で禁止されています。また、FriioCalendar を使用する事で生ずるいかなる障害・損失も開発者は保証しません。使用には使用者個人の責任において行い、FriioCalendar を使用する場合これに同意する物とします。

転載再配布は自由にしてかまいませんが、原型のままの改変しない事を条件とします。